１．件名：一般社団法人日本保全学会との意見交換

２．日時：令和５年４月１７日　１５時００分～１７時３０分

３．場所：日本保全学会事務局　会議室

４．出席者

原子力規制庁　原子力規制部

実用炉監視部門

杉本安全規制管理官、村田統括監視指導官

専門検査部門

滝吉管理官補佐

一般社団法人日本保全学会　原子力規制関連検討会　主査　他21名(Web併用)

５．要旨

〇一般社団法人日本保全学会から、資料に基づき、同学会原子力規制関連検討会における議論の状況として、以下の説明があった。

・我が国と他国における原子力発電所の定期検査の状況
・定期検査に保全作業が集中することによる課題
・保全方式（時間基準保全、状態監視保全及び事後保全）の最適化
・運転中点検、入替点検及び長期サイクル運転の課題

〇原子力規制庁から、安全確保のための技術者育成、定期検査時の作業量平準化に関する取り組み等について質問し、意見交換を行った。

６．面談資料

資料：「安全性向上と稼働率向上を目指した近未来における原子力発電所の運用改善に関する検討」（一般社団法人日本保全学会）

以上